

奈良県スポーツイノベーション推進本部

第2回本部委員会

1 日 時 令和7年4月16日（水曜日） 10:00 ～ 11:00

2 会 場 奈良県コンベンションセンター 会議室103・104

3 次 第

（1）開会挨拶 奈良県スポーツイノベーション推進本部本部長
（奈良県知事 山下 真）

（2）第1号議案 令和6年度事業実施報告
第2号議案 令和6年度事業決算報告案 及び 監査報告
第3号議案 奈良県スポーツイノベーション推進計画案
第4号議案 令和7年度予算案及び
令和7年度事業計画案（重点化事業、新規事業）

（3）閉 会

〈令和6年度 奈良県スポーツイノベーション推進本部 全事業構成〉

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会を契機とした競技力向上を推進するため、奈良県スポーツイノベーション推進本部において、アスリート及び指導者の人材育成等に資する各種取組を実施。

(千円)

事業名	R6予算
01 推進本部運営費	1,327
02 競技団体向けアスリート活動支援事業	84,322
03 未来のトップアスリート発掘育成事業	8,978
04 アスリート県内定着プログラム推進事業	3,206
05 県民スポーツ大会開催事業	2,900
06 競技開催市町村機運醸成事業	3,000
07 運動のきっかけ創出事業	1,500
08 身近な運動普及啓発事業	840
合計	106,073

＜01 推進本部運営費＞

【概要】
運営主体である「奈良県スポーツイノベーション推進本部」の運営及び部会実施に要する費用。

- 【推進本部 運営体制】
- 本部委員会:推進本部における事業内容等を承認する。
 - 検討部会:本部委員会から付託された内容を協議し、本部委員会へ報告する。
 - 事務局:承認を受けた事業を実施する。

令和6年度

- 【設立総会及び第1回本部委員会】
- ・開催日:令和6年4月17日(水)
 - ・場 所:奈良県コンベンションセンター 会議室101・102
 - ・内 容:推進本部の設立、
令和6年度の事業計画及び予算案の承認

- 【第1回検討部会】
- ・開催日:令和7年2月12日(水)
 - ・場 所:奈良県庁情報管理棟 西第1会議室
 - ・内 容:推進本部から付託を受けた「奈良県スポーツイノベーション推進計画」素案の検討

令和7年度 予定

- 【第2回本部委員会】
- ・本日実施。

- 【検討部会(議題案)】
- ・「女性アスリートの競技継続支援のあり方」について検討。
 - 適宜、事業展開に応じて柔軟に検討を進める。



＜02 競技団体向けアスリート活動支援事業＞[県スポ協補助]

【概要】
将来、国民スポーツ大会等で活躍が期待される県内アスリートの競技力向上を目指し、各競技団体に育成支援、指導を行う(公財)奈良県スポーツ協会への事業補助を実施。

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会を契機として、競技力の持続的な向上を実現するべく、先催他県の取り組み等を参考にしながらアスリート、指導者双方への支援を実施。

令和6年度

- 1 選手育成強化事業
- アスリートの競技力向上支援のため以下メニューの実施
- ・競技団体へのコンディショニングサポート
 - ・指定選手(チーム)の強化
 - ・ホームタウントップアスリート等活用事業
 - ・優秀な指導者等の招請支援事業
 - *指導力の高い著名な指導者等の臨時的な招請
 - ・合宿プログラムの充実
 - *合宿・遠征の実施、内容充実化への支援



- 2 指導者育成強化事業
- ・スポーツ医科学に基づいた指導者研修会等の開催
 - ・専門スポーツ指導員の配置
 - ・中高部活動の指導者強化
 - ・パラアスリート及びパラ指導者の育成事業
 - ・アスレティックトレーナー育成事業
 - ・エリートコーチ育成強化事業



- 3 練習環境整備事業
- ・練習器具、用具の整備支援

令和7年度予定は「第4号議案」で補足説明します。

＜03 未来のトップアスリート発掘育成事業＞

【概要】

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会や、将来国際大会で活躍が期待できる、優れた素質を有するジュニアアスリートの発掘、個人の能力や特性にマッチする競技種目の紹介、育成をととして、各競技種目の底上げ、すそ野拡大を図る。

令和6年度

スポーツ能力測定会

【概要】

最新の測定機器を用いて6つの測定種目から運動能力を測定。測定結果、運動能力の長所や短所、向いているスポーツなどを個別に説明。

また、競技団体の協力の下、ボッチャ、なぎなた、ウエイトリフティング、バドミントン、自転車競技の競技体験会を開催。

【開催日・場所】

スポーツ能力測定会(親子):令和6年7月31日(水)@ジェイテクトアリーナ奈良
スポーツ能力測定会:8月1日(木)@ジェイテクトアリーナ奈良

※令和7年度:親子向けは別事業化

【参加者】

総申込728名→当選560名
・スポーツ能力測定会509名/競技体験会のべ766名
(対象:幼稚園年長～小学5年生/親子向けは中学3年生まで&保護者)



能力測定会



能力測定会



体験会
(ウエイトリフティング)

育成プログラム

【概要】

令和5年度スポーツ能力測定会の結果から選抜された、優れた運動能力を持つこどもたち69名に対して、レスリング(10/26)、ソフトテニス(11/30)、バドミントン(12/26)、水球(2/8)、アーティスティックスイミング(2/22)の競技体験会、基礎的運動能力の向上を目指す運動トレーニングを全11回実施。



第1期生開校式



体験会(レスリング)



体験会(水球)

令和7年度 予定

スポーツ能力測定会

【概要】

最新の測定機器を用いて6つの測定種目から運動能力測定し、運動能力の高いこどもたちを選抜する(令和8年度向け育成プログラム対象者)。

また、未普及競技を中心とした競技体験会を同時開催予定。

【開催日・場所の予定】

令和7年7月30日(水)、7月31日(木) @ジェイテクトアリーナ奈良

【参加予定者数】

550名程度(対象:幼稚園年長～小学5年生)

育成プログラム

【概要】

令和6年度実施のスポーツ能力測定会の結果から選抜された、優れた運動能力を持つこどもたち約60名と令和5年度実施のスポーツ能力測定会の結果から選抜された小学6年生25名に対して、競技体験会と基礎的運動能力の向上を目指す運動トレーニングを年間12回実施予定。

(競技体験会)

- カヌー:8月23日(土) @津風呂湖カヌー競技場(予定)
- ソフトボール:9月20日(土) @第二浄化センター(予定)
- 器械体操:11月22日(土) @天理大学体育館[調整中](予定)

育成プログラム(予定)

	日程	事業	使用施設
1	4月26日(土)	育成プログラム 開講式	弥生の里ホール
2	5月31日(土)	育成プログラム①	金魚スクエア
3	6月28日(土)	育成プログラム②	金魚スクエア
4	7月25日(金)	育成プログラム③	金魚スクエア
5	8月9日(土)	育成プログラム④	金魚スクエア
6	9月13日(土)	育成プログラム⑤	金魚スクエア
7	10月11日(土)	育成プログラム⑥	金魚スクエア
8	11月15日(土)	育成プログラム⑦	金魚スクエア
9	12月6日(土)	育成プログラム⑧	宇陀市総合体育館
10	令和8年1月17日(土)	育成プログラム⑨	金魚スクエア
11	令和8年2月28日(土)	育成プログラム⑩	金魚スクエア
12	令和8年3月14日(土)	育成プログラム⑪ 閉講式	金魚スクエア

＜04 アスリート県内定着プログラム推進事業＞

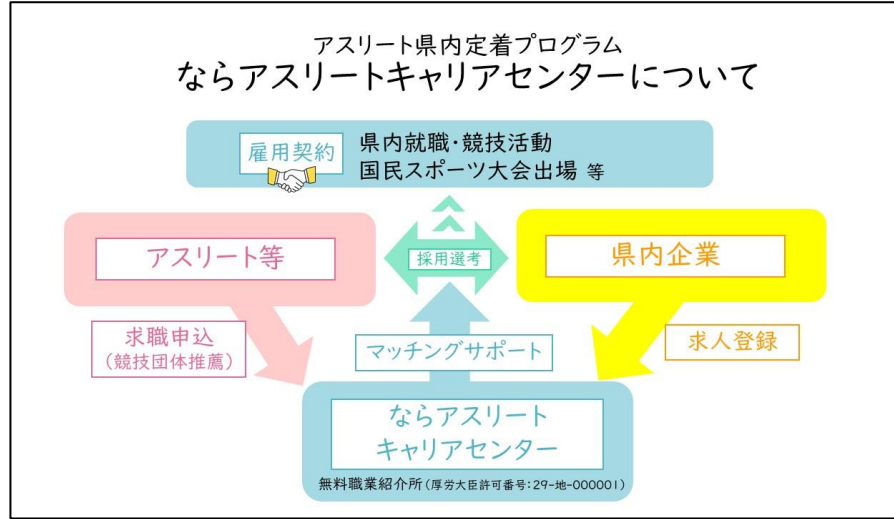
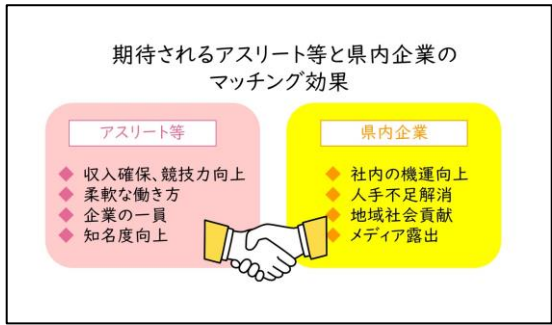
【概要】

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会をはじめとして、全国及び国際大会等で活躍するアスリート等の県内企業への就職を支援する無料職業紹介所（アスリート版ハローワーク）「ならアスリートキャリアセンター」において、アスリートキャリアアドバイザー（大垣 知哉氏）を中心としてアスリート等と県内企業のマッチングを行う取組を進める。

令和6年度	令和7年度 予定
-------	----------

【求人登録企業】（令和7年3月末時点）

- ・株式会社丸産業
- ・株式会社泉屋
- ・株式会社汎建製作所
- ・アスカ美装株式会社
- ・平川商事株式会社
- ・奈良ダイハツ株式会社
- ・社会福祉法人生和会
- ・株式会社クレー
- ・奈良交通株式会社
- ・昌和莫大小株式会社



＜05 県民スポーツ大会開催事業＞ [県スポ協補助]

【概要】

県と（公財）奈良県スポーツ協会が共催する「県民スポーツ大会」の開催に対する補助。広く県民にスポーツの楽しさや喜びを体験する機会を提供し、心豊かな県民生活の実現を目指す。

令和6年度

【総合開会式】

令和6年7月7日（日）9:30～10:10 @奈良県産業会館 参加者453名



【県民スポーツ大会】

令和6年4月～令和7年2月
[1部:市郡村対抗競技の部] } 43競技
[2部:公開競技の部]
[3部:レクリエーション競技の部] 27競技種

参加総数:10,110名

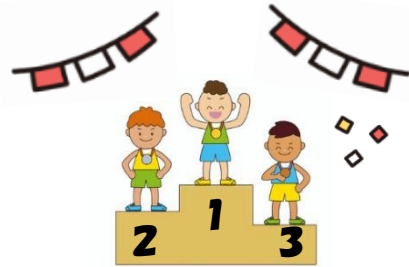
令和7年度 予定

【総合開会式】

令和7年7月6日（日）

【県民スポーツ大会】

[1部:市郡村対抗競技の部・2部:公開競技の部]
令和7年7月6日（日）・13日（日）を中心に開催
[3部:スポーツレクリエーション競技の部]
令和7年11月1日（土）・2日（日）を中心に開催



〈06 競技開催市町村機運醸成事業〉

【概要】

第85回国民スポーツ大会競技会場の市町村に対し、地域住民を対象とした競技体験イベント等を実施することで、会場のスポーツ機運の醸成、第85回国民スポーツ大会の参加競技への理解促進及び「する・みる・支える」を担うスポーツ人材の積極的な確保につながる取組を補助。

令和6年度

【内容】

下市町と奥大和の特色を活かしたスポーツのメッカ事業実行委員会と協力し、「2031年国民スポーツ大会を盛り上げよう!講演会&バレーボール体験会」を実施

◆講演会「柳本晶一氏による講演会「人生、負け勝ち」」

- ◎開催日:令和7年1月18日(土)
- ◎場 所:下市観光文化センター研修室
- ◎参加者:125名

◆バレーボール体験会

- ◎開催日:令和7年1月19日(日)
- ◎場 所:下市中央公園総合体育館
- ◎参加者:58名
- ◎コーチ:柳本晶一氏、山添信也氏、若森真樹氏



令和7年度 予定

【実施予定】

スポーツイベント、トークイベント、競技者向けクリニック、住民向けの体験会等を市町村(3市町村程度)が主体となり実施。

〈08 身近な運動普及啓発事業〉

【概要】

健康長寿の奈良県の実現を目指すため、運動習慣のない人や運動に興味のない人の運動を始めるきっかけ作りや運動の楽しさを啓発することで、運動習慣を持つ人の増加を図ることを目的とし、運動教室を開催。

高齢者等が運動を始めるきっかけとなる運動教室等を開催にしい過疎地域を対象に、市町村へ講師を派遣して、住民向けに運動教室を実施し、身近に実践できる運動・スポーツの楽しさを啓発する。

令和6年度

【開催日・場所】

令和6年 7月12日(金)@天川村[41名]・10月10日(木)@十津川村[49名]・10月21日(月)@黒滝村[21名]
11月1日(金)@下北山村[21名]・11月13日(水)@御杖村[10名]・11月19日(火)@上北山村[22名]
(※山添村@天候不順で再スケジュールが合わず中止)

令和7年度 予定

【開催日・場所の予定】

奈良県南部東部振興基本計画の対象とする19市町村のうち4村で6月～11月に開催。

〈07 運動のきっかけ創出事業〉

【概要】

健康長寿の奈良県の実現を目指すため、運動習慣のない人や運動に興味のない人をターゲットとして、運動を始めるきっかけ作りや運動の楽しさを啓発することで、運動習慣を持つ人の増加を図るべく、ショッピングモール等の人通りの多い場所で、通りがかった人が誰でも参加できる体力チェックイベントを開催。

令和6年度

【開催日・場所】

- ①令和6年6月29日(土) @イオンモール橿原 スターライトコート
- ②令和6年9月15日(日) @イオンモール高の原 平安コート

【参加者数】

- ①橿 原:278名
- ②高の原:400名



令和7年度 予定

【開催日・場所の予定】

- ①令和7年6月21日(土) @イオンモール橿原
- ②令和7年9月6日(土) @イオンモール奈良登美ヶ丘



第2号議案 令和6年度事業決算報告案 及び 監査報告

令和6年度予算決算書

収入	R6予算	R6決算	比較増減	備考
項目	(A)	(B)	(B)-(A)	
奈良県負担金	106,073,000	106,073,000	0	
県負担金 計	106,073,000	106,073,000	0	
その他	0	6,261	△ 6,261	利息
収入合計	106,073,000	106,079,261	△ 6,261	

単位：円

支出	R6予算	R6決算	比較増減	備考
項目	(A)	(B)	(B)-(A)	
01 推進本部運営費	68,000	65,900	△ 2,100	
02 競技団体向けアスリート活動支援事業	84,322,000	84,322,000	0	
03 未来のトップアスリート発掘育成事業	9,965,000	9,960,517	△ 4,483	
04 アスリート県内定着プログラム推進事業	2,220,000	2,218,440	△ 1,560	
05 県民スポーツ大会開催事業	2,900,000	2,900,000	0	
06 競技開催市町村機運醸成事業	1,625,000	1,624,430	△ 570	
07 運動のきっかけ創出事業	1,111,000	1,110,160	△ 840	
08 身近な運動普及啓発事業	720,000	720,000	0	
予備費	3,142,000	0	△ 3,142,000	
負担金精算	0	3,157,814	3,157,814	
計	106,073,000	106,079,261	6,261	

単位：円

令和6年度監査報告書

監 査 報 告 書

令和6年度奈良県スポーツイノベーション推進本部の会計監査を行った結果、
証拠書類等一切が整備されており、適正な処理・執行がされていたことを報告し
ます。

監査実施年月日 令和7年 4月 9日

会 計 監 査 松山善之 (印)

監 査 報 告 書

令和6年度奈良県スポーツイノベーション推進本部の会計監査を行った結果、
証拠書類等一切が整備されており、適正な処理・執行がされていたことを報告し
ます。

監査実施年月日 令和7年 4月 10日

会 計 監 査 中村正徳 (印)

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案）

【計画の定義】

本計画は、産学官が連携する「奈良県スポーツイノベーション推進本部」において、令和13年度（2031年）に奈良県で開催する第85回国民スポーツ大会を契機に、その先を見据えた持続性のある競技力の底上げを推進することを目標として、「第2期奈良県スポーツ推進計画」も踏まえながら、その具体化に向けたロードマップを示すために策定する。

ロードマップに基づく目標達成に向けた取組を進めることで、県勢の活躍やスポーツ機運の醸成を促進させ、多くの県民やアスリート等の「生活と心の豊かさ(Well-being)」を増進させるだけでなく、本県の未来を支えるこどもたちのスポーツに対する興味や意欲を高めるなど「持続可能で活力ある地域社会の実現」を目指す。

【計画期間】

国民スポーツ大会の奈良県開催年である令和13年度（2031）まで

【取組方針】

I 体制強化

- 奈良県スポーツイノベーション推進本部と各競技団体が互いに協力し、競技力の向上に関する取組体制を強化する。
- 産学官の各分野からも、それぞれの強みを活かしながら、協働して競技力の向上における体制構築を支援する。

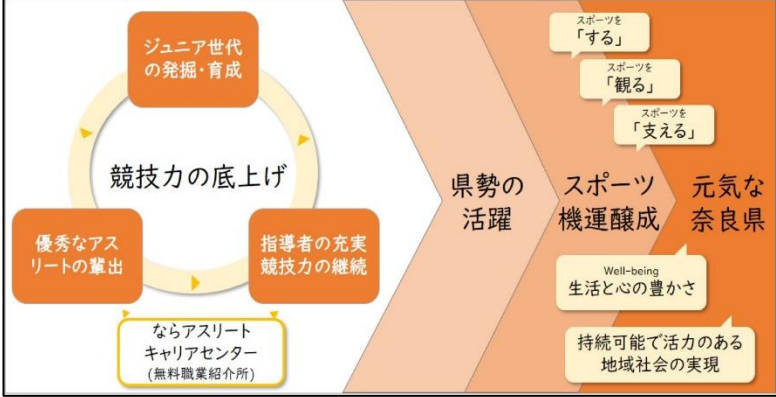
II 選手の発掘育成 / 指導体制の確立

- 将来のスポーツ人材の要となる「ジュニア世代」の発掘・育成を促進しながら、体験会等を通じてマイナー競技も含めた競技の普及啓発に力を入れて総合的に取組を進める。
- 各競技団体を中心として、指導力強化のため有望指導者の養成支援、優秀指導者の招請支援等の取組を促進する。
- 合宿・遠征等の選手強化の諸活動に対し重点的に支援する。

III 環境整備

- 競技に要する特殊用具等の整備支援を継続的に行うことで、切れ目のない競技環境の構築を支援する。
- アスリートが安心して県内で競技を続けられる環境(就職支援、医科学支援、女性の課題支援、デジタル化促進支援等)を産学官と連携しながら着実に構築していく。

【目指すべきビジョン】



【ロードマップ】

年度		R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	開催 以降
開催まで		6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年	1年後
方 針(視点) \ 区 分		育成期	充実期			躍進期			継続期
体制強化	体制の強化・充実	奈良県スポーツイノベーション推進本部の運営・産学官一体支援							
		競技団体のマネジメント力の強化							
	目標・事業評価	会場地市町村の競技拠点化							
		競技団体による強化計画の策定・個別ヒアリング等による分析及び支援							
選手の発掘育成	運動のきっかけ創出	県民の運動習慣等形成支援							
		こどもをはぐくむ運動推進活動							
	選手の発掘育成・競技普及	未来のトップアスリート発掘育成							
		競技団体と協働した強化活動							
指導体制の確立	指導者の確保・養成・資質向上	こども向けの競技普及活動							
		アスリート県内定着推進(アスリート及び指導者と県内企業との就業マッチング)							
	一貫指導体制の確保	指導者の資格取得支援							
		各年代の強化担当スタッフの連携強化							
環境整備	選手強化体制の充実	競技団体向けアスリート活動支援(指定選手・チームの強化)							
		優秀な指導者等の招請支援等(合宿等への一流指導者の招請等)							
	競技環境の整備	競技用具等の整備に対する支援							
		アスリート県内定着推進(アスリート等と県内企業の就業マッチング)【再掲】							
支援体制の充実	女性アスリートの競技継続支援・医科学プログラムの活用・各種デジタル化促進支援 等								
	情報発信の強化								

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案） （具体的な取組内容）

I 体制強化

（1）体制の強化・充実

①奈良県スポーツイノベーション推進本部の運営・産学官一体支援

【推進体制の維持・運営体制の最適化】

奈良県スポーツイノベーション推進本部委員会、検討部会、勉強会の各会議を運営し、各施策及び強化対策事業の企画・立案・進捗管理等を行います。

本推進計画の進捗状況・成果・課題等に基づき、より実践的な計画に資するため適切なタイミングで見直しを行います。

【産学官連携・協働の推進】

各施策の企画・立案・展開等においては、奈良県スポーツイノベーション推進本部の理念である産学官連携を念頭に置き、企業が持つノウハウや大学等が持つ専門知識や施設をうまく活用することで、より効率的で効果的な事業展開に努めます。

②競技団体のマネジメント力の強化

【競技団体との個別ヒアリングの実施】

奈良県スポーツ協会と協働で、各競技団体に対して国民スポーツ大会における成績等を踏まえた将来を見据えたアスリート強化策等を確認し、当該実施体制に対してアドバイスやフォローアップを行い、各競技団体の組織的なマネジメント力の構築を支援します。

【専門スポーツ指導員の配置】

自身がトップアスリートである専門スポーツ指導員を奈良県スポーツ協会に配置し、県内学校等への指導を通じて競技力の底上げに取り組むだけでなく、各競技団体のフォローアップによる組織強化や指導体制の充実を図ります。

③会場地市町村の競技拠点化

【競技開催市町村における機運醸成】

第85回国民スポーツ大会競技会場の市町村が、競技団体と協働して第85回国民スポーツ大会の機運醸成のために地域住民向けに取り組む競技体験会等に対して支援し、競技PRの機会を増やすだけでなく、競技への理解度を高めることで当該地域の競技拠点化に繋がります。

（2）目標・事業評価

①競技団体による強化計画の策定・個別ヒアリング等による分析及び支援

【強化事業の検証・個別ヒアリング】

奈良県スポーツ協会と協働し、各競技団体等が行う強化事業の現地調査及び各競技団体の個別ヒアリングを実施し、第85回国民スポーツ大会等に向けた強化対策事業の進捗状況や課題を把握します。

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案） （具体的な取組内容）

Ⅱ 選手の発掘育成／指導体制の確立

（1）運動のきっかけ創出 **【選手の発掘育成】**

①県民の運動習慣等形成支援

【運動のきっかけ創出事業の実施】

県民全体のスポーツマインド向上に資するため、運動習慣のない人や運動に興味のない人（無関心層）に対して、ショッピングモール等の人通りの多い場所等を活用し、誰でも参加できる体力チェックイベント等によって、運動を始める動機付けを誘発させ、無関心層から関心層への転換を図ります。

【身近な運動普及啓発事業の実施】

県民全体のスポーツマインド向上に資するため、高齢者等が運動を始めるきっかけとなる運動教室等を開催しにくい過疎地域にスポーツ指導ができる講師を派遣し、市町村が主体となって住民向けの運動教室等を開催することで、住民に対して運動を始める動機付けを誘発させ、地域での取組の定着化と運動習慣の形成を図ります。

②こどもをはぐくむ運動推進活動

【こどもをはぐくむ運動推進事業の実施】

親子で参加できる運動能力測定会、簡単なスポーツの体験イベント等の実施を通じ、主に就学前のこどもが体を動かすことに親しみを覚えらるる取組を推進することで、幼少期からの運動習慣の形成や体力向上を図ります。

また、講習会の開催等を通じて、子どもの主要な支援者側である保護者や指導者のフィジカルリテラシーを向上させることで、幼少期からの運動習慣の形成や体力向上の更なる促進を図ります。

（2）選手の発掘育成・競技普及 **【選手の発掘育成】**

①未来のトップアスリート発掘育成事業

【未来のトップアスリート発掘育成事業の実施】

スポーツ能力測定会に参加したこどものうち、運動能力の高いゴールデンエイジ（小学3年生～小学6年生）を育成対象者として選抜します。

選抜された育成対象者に対しては、コーディネーショントレーニング等の育成プログラムを実施し、未来の奈良県を担う選手の育成に繋げるだけでなく、個人の能力や特性にマッチする競技種目の紹介に取り組みます。

【プレ育成プログラム事業の実施】

前年度に選抜された育成対象者に対して、次年度に実施される本育成プログラム開始前に、プレ育成プログラムを実施することで、当該事業に対する子どもたちと保護者のモチベーションアップと取組への理解促進を目指します。

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案） （具体的な取組内容）

Ⅱ 選手の発掘育成／指導体制の確立

②競技団体と協働した強化活動

【県民スポーツ大会の開催】

奈良県スポーツ協会と共催で「県民スポーツ大会」を実施し、幅広く県民にスポーツの楽しさや喜びを体験する機会を提供します。

【トップアスリートとの競技体験会の実施】

各競技団体の強みを活かして各界を代表するトップアスリートを招請し、既に競技に取り組むこどもたちに対して、トップアスリートとふれあうことができる場を提供し、競技に対する姿勢や考え方などの造詣を深めてもらい、将来の奈良県を背負う選手の育成と強化に繋がります。

③こども向けの競技普及活動

【こどもスポーツフェスティバルの開催】

各競技団体と連携し、スポーツを行っていないこどもを中心に、競技人口が少ない競技を含めた様々な競技が体験できる機会を設け、スポーツの楽しさや競技の面白さ等を実感してもらい、競技普及及び競技人口のすそ野拡大を目指します。

（3）指導者の確保・養成・資質向上 **【指導体制の確立】**

①アスリート県内定着推進（アスリート及び指導者と県内企業との就職マッチング）

【ならアスリートキャリアセンターの運用】

全国及び国際大会等において活躍が期待できるアスリート及び指導者が、県内で競技を継続できる労働環境を整えることで、奈良県への愛着を高め、競技力の底上げにも繋がります。

アスリート等の採用を受け入れる企業や事業所の開拓を進めるとともに、各競技団体等と連携し、県内で働きたい希望を持つアスリート等の情報集約に努めます。

アスリート等の県内企業への就職を支援するため、無料職業紹介所「ならアスリートキャリアセンター」を設置し、専門のアスリートキャリアアドバイザーによるアスリート等と県内企業とのマッチングを行います。

②指導者の資格取得支援

【エリートコーチの育成強化】

第85回国民スポーツ大会等を見据えた継続的な指導者の確保のため、公益財団法人日本スポーツ協会指定の競技種目別指導者資格等、国民スポーツ大会の監督・コーチの基準に基づいた資格取得に要する講座の受講を促進します。

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案） （具体的な取組内容）

Ⅱ 選手の発掘育成／指導体制の確立

（４）一貫指導体制の確保 【指導体制の確立】

①各年代の強化担当スタッフの連携強化

【エリートコーチの育成強化〔再掲〕】

第85回国民スポーツ大会の奈良県開催に向けて指導者の若返りが急務となっており、総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団等所属の者の監督・コーチの資格の獲得が可能となったことから、各年代の強化担当スタッフ間の連携等も踏まえながら有資格者数の底上げを図ります。

（５）選手強化体制の充実 【指導体制の確立】

①競技団体向けアスリート活動支援（指定選手・チームの強化）

【指定選手（チーム）の強化】

奈良県スポーツ協会を通じて、各競技団体が実施する県外遠征、県内合宿、日帰り練習等に対する補助を行い、効率的・効果的な競技力の底上げに繋がります。

【合宿プログラムの充実】

奈良県スポーツ協会を通じて、各競技団体が合宿時に医科学・栄養学等の専門家を招請して行う講習会や勉強会に対して補助することで、効率的・効果的な競技力の底上げに繋がります。

②優秀な指導者等の招請支援等（合宿等への一流指導者の招請等）

【優秀な指導者及びホームタウントップアスリート等の活用・招請支援】

奈良県スポーツ協会を通じて、各競技団体が全国的に優秀な指導者や審判員、県出身アスリート等を県内合宿へ招請する取組に対して補助を行い、効率的・効果的な競技力の底上げに繋がります。

【ジュニア世代向け指導者の強化】

各競技団体が全国的に優秀な指導者や審判員、県出身アスリート等の優秀な指導者を招請し、ジュニア世代向けの指導者に指導スキル講習を実施することに対して補助を行うことで指導力強化を図ります。

奈良県スポーツイノベーション推進計画（案） （具体的な取組内容）

Ⅲ 環境整備

（１）競技環境の整備

①競技用具等の整備に対する支援

【特殊競技用具の整備・充実に対する支援】

国民スポーツ大会の正式競技で使用する用具において、レギュレーション変更等による大規模な更新や、競技力の底上げへ直接的につながる特殊競技用具の整備等に関して、優先的に整備・充実を図ります。

（２）支援体制の充実

①アスリート県内定着推進（アスリートと県内企業の就業マッチング）〔再掲〕

【ならアスリートキャリアセンターの運営〔再掲〕】

②女性アスリートの競技継続支援・医科学プログラムの活用・各種デジタル化促進支援 等

【女性アスリートの競技継続に関する検討】

女性アスリートが健康にスポーツを継続できる環境を整えるため、スポーツ庁の取組動向等を参考としながら、女性が抱える健康課題等を理解する取組や、医科学サポート等を活用した支援プログラムの活用等を検討します。
また、女性の視点とアスリートとしての高い技術・経験を兼ね備えた女性コーチ育成に向けた取組を検討します。

【医科学プログラムを活用したサポート体制の構築に関する検討】

奈良県スポーツ協会と連携し、スポーツ医・科学研究会の開催やスポーツ医・科学に基づいた指導者研修会を通じて、スポーツドクターやアスレティックトレーナー等の養成を支援します。

スポーツ検診やメディカルチェック等を活用し、効率的・効果的な競技力の底上げを図ります。

また、アスレティックトレーナー育成においては、一般社団法人奈良県アスレティックトレーナー協会と協働し、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成カリキュラムに準じたトレーナー養成カリキュラムに基づき、奈良県独自の「奈良県スポーツ協会公認アスレティックトレーナー」の養成を進めることでサポート体制を充実させます。

【各種デジタル化の促進に関する検討】

各競技団体において、選手登録や審判員運用等に係る事務手続等のデジタル化促進に向けた支援のあり方を検討します。

③情報発信の強化

【奈良県スポーツイノベーション推進本部事業の情報発信】

県民の理解を深めるため、推進本部の運営状況や各種事業の実施状況等をホームページへ掲載して情報発信に努めます。

〈令和7年度 奈良県スポーツイノベーション推進本部 全体事業概要〉

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会を契機とした競技力向上を推進するため、奈良県スポーツイノベーション推進本部において、アスリート及び指導者の人材育成等に資する各種取組を実施。

(千円)

事業名	R6予算	R7予算	前年度比
01 推進本部運営費	1,327	1,123	▲ 204
02 競技団体向けアスリート活動支援事業	84,322	169,578	85,256
03 未来のトップアスリート発掘育成事業	8,978	11,579	2,601
04 アスリート県内定着プログラム推進事業	3,206	3,278	72
05 県民スポーツ大会開催事業	2,900	3,000	100
06 競技開催市町村機運醸成事業	3,000	3,000	0
07 運動のきっかけ創出事業	1,500	1,877	377
08 身近な運動普及啓発事業	840	600	▲ 240
09 プレ育成プログラム事業	R7新規	633	633
10 トップアスリートとの競技体験会実施事業		1,826	1,826
11 こどもをはぐくむ運動推進事業		3,500	3,500
12 こどもスポーツフェスティバル開催事業		1,993	1,993
13 スポーツコミッション勉強会実施事業		308	308
合計	106,073	202,295	96,222

R7年度新規事業に対する考え方

- ・次世代を担うこどもに主眼を置き、重点的に事業を推進。
- ・協働で事業に取り組むことで、県と各競技団体間の連携力を強化。



目指すべき成果

- ・一過性に終わらない将来性を見据えた組織・体制づくり。

＜重点化事業＞ 令和7年度 予定

＜02 競技団体向けアスリート活動支援事業＞

【概要】

将来、国民スポーツ大会等で活躍が期待される県内アスリートの力を更に伸ばすため、各競技団体に育成支援、指導を行う（公財）奈良県スポーツ協会への事業補助を実施。

令和13年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会を契機として、競技力の持続的な向上を実現するべく、先催他県の取り組み等を参考にしながらアスリート、指導者双方への支援を実施。

◆競技団体の抱える課題点と増額のポイント

- 団体HR等から、「強化合宿等支援、指導者養成、練習環境整備、ジュニア選手の確保」に課題。
→ **限られた予算において、全項目ではなく課題点に係る部分への支援を「重点化」して補助。**



◆主な補助対象

1 選手育成強化事業

・【増額】指定選手（チーム）の強化

- ・合宿プログラムの充実 等

＜考え方＞

- 強化合宿や遠征等に係る経費への補助を増額して、直接的なチーム・選手強化に対する支援を重点化。

3 練習環境整備事業

・【増額】練習器具、用具の整備支援

＜考え方＞

- 使用する特殊器具が高額である等の理由により、定期的な整備に支障のある競技団体や、大会のレギュレーション変更等で器具等の新調等を要する競技団体に対して器具等整備の支援を重点化。

2 指導者育成強化事業

・【増額】専門スポーツ指導員の配置

- ・中高部活動の指導者強化 等
- ・アスレティックトレーナー育成事業 等

＜考え方＞

- （公財）奈良県スポーツ協会において、競技指導だけではなく、競技団体に対する全体的なフォローを担えるアスリートを専門スポーツ指導員として積極的に配置。

4 普及活動事業

・【新規】競技普及関連事業への支援

＜考え方＞

- 将来的な競技人口の拡大（ジュニア選手の確保）を目的として、各競技団体が実施する普及活動に対する支援を重点化。

<新規事業> 令和7年度 予定

<09 プレ育成プログラム事業>

【概要】
令和7年度のスポーツ能力測定会で選抜された、優れた運動能力を持つ子どもたち約60名に対して、次年度の本プログラム開始前に、モチベーションアップと基礎的運動能力向上のためプレ育成を実施。天理大学と連携予定。

【開催日・場所の予定】
令和7年11月15日（土）@金魚スクエア
令和8年2月28日（土）@金魚スクエア

<10 トップアスリートとの競技体験会実施事業>

【概要】
競技団体と県が連携し、クラブ活動等で競技に取り組んでいる子どもたちがトップアスリートとのふれあいを通じて、競技に対する姿勢や考え方などを学ぶとともに、さらに高みを目指してもらい、将来の奈良県を背負う選手の育成につなげる。

【開催日・場所の予定】
令和7年12月20日（土）@橿原公苑陸上競技場（陸上）
令和8年2月21日（土）@金魚スクエアor大和広陵高校（レスリング）

【令和6年度プレ実施】
県バド協と連携して、高橋礼華氏（オリンピック）によるバドミントンクリニックを実施
日時場所：令和6年12月26日（木）@金魚スクエア
対 象 者：バド協選抜の経験者（小3～中3）46名



バドミントンクリニックの様子

<11 こどもをはぐくむ運動推進事業>

【概要】
親子で参加できる運動能力測定会や、簡単なスポーツの体験イベントを通じて、主に就学前の子どもが体を動かすことに親しみを覚えることで、運動習慣の形成や体力向上を図る。
また、講習会を通じて保護者や指導者のフィジカルリテラシーを向上させ、こどもの運動習慣の形成の推進を図る。

【親子運動能力測定会（予定）】
開催日・場所：令和8年1月24日（土）@金魚スクエア
参加者：年長以上の子どもとその保護者
【親子運動習慣形成体験会&講習会（予定）】
開催日・場所：令和7年11月8日（土）@金魚スクエア
参加者：就学前の子どもと保護者 等



親子スポーツ能力測定会の様子

<12 こどもスポーツフェスティバル開催事業>

【概要】
各競技団体と県が連携し、スポーツを行っていない子どもを中心に競技人口が少ない競技を含めた様々なスポーツを体験できる機会を設け、スポーツの楽しさや身体を動かす喜びを感じてもらい、スポーツを始めるきっかけづくりにする。
また、事業を通じて競技人口を増やすとともに競技力向上につなげる。

【開催日・場所の予定】
令和7年10月18日（土）、令和8年1月24日（土） @金魚スクエア

【競技の予定】
令和7年10月18日（土）
バドミントン・ハンドボール・卓球・ライフル・なぎなたなどの屋内競技
令和8年 1月24日（土）
テニス・ラグビー・サッカー・陸上などの屋外競技



競技体験会の様子（デニス）



競技体験会の様子（なぎなた）



競技体験会の様子（自転車）

<13 スポーツコミッション勉強会実施事業>

【概要】
地域の特色や魅力を活かしたスポーツツーリズムの展開、大会やイベント開催に伴う宿泊や交通、ボランティアスタッフ等の手配、合宿等の誘致など、スポーツ振興と地域経済活性化に向けた取組をコーディネートするスポーツコミッションについて、産官学等の様々な分野と協議しながら、奈良県に合った構成組織・役割・活動内容等を検討する。

【勉強会の実施】
スポーツコミッション活動の核となる大会合宿誘致等で必須である設備整備状況や第85回国民スポーツ大会準備状況等を見据えながら、設立時期や設立主体を慎重に検討するための勉強会を実施。

【開催日・場所の予定】
年2回程度@奈良コンベンションセンター 等